

かがくで、  
かがやく。

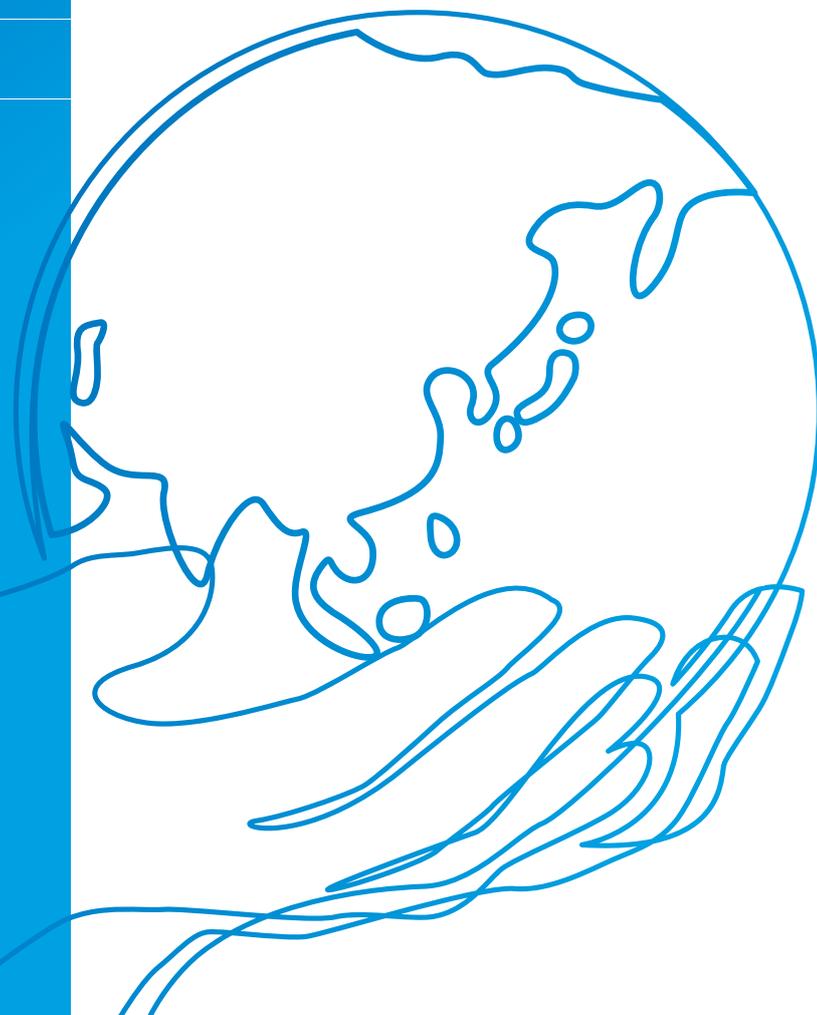
# 第155期 年次報告書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

## Topics

経済産業省が定める  
「DX認定事業者」に認定されました。  
—日本曹達DXビジョン「デジタルで、かがやく。」  
による変革を推進—

株式分割のお知らせ



株主の皆様には格別のご高配を賜り、

厚く御礼申し上げます。

第155期の年次報告書をお届けするにあたり、

一言ご挨拶申し上げます。

代表取締役社長 阿賀英司



当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行に伴い停滞していた経済活動の持ち直しの動きが見られたものの、原燃料価格の高止まりや、世界的な金融引き締めに伴う海外景気の下振れ懸念、および地政学リスクの高まりなどにより、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、長期経営ビジョン（2021年3月期～2030年3月期）および新中期経営計画（2024年3月期～2026年3月期）を推進し、企業価値の向上に向けた諸施策に全力で取り組みました。

当連結会計年度は、原燃料価格の大幅な上昇を踏まえて、販売価格の改定を実施したものの、ケミカルマテリアルやアグリビジネスなどにおいて販売が減少したことにより、売上高は1,544億2千9百万円（前年度比10.6%減）、営業利益は138億7千2百万円（前年度比17.9%減）となりました。

経常利益は、持分法による投資利益が減少したものの、為替レートが前年度よりも円安に推移したことなどにより、232億9千7百万円（前年度比11.9%減）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、166億1千2百万円（前年度並み）となりました。

なお、2024年1月1日に発生した令和6年能登半島地震の影響による災害損失13億4千6百万円を特別損失として計上しております。

また、配当につきましては、当期の期末配当は1株につき120円とさせていただきたいと存じます。当事業年度の年間配当金は、中間配当金120円と合わせ、1株につき240円となります。安定的な配当を維持しつつ、研究開発投資や設備投資の原資を確保するべく、配当金は据え置きとさせていただきたいと存じます。

今後の見通しにつきましては、経済活動が緩やかに回復に向かう一方で、地政学リスクや為替変動リスクの高まりなどにより、先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

このような経営環境の中ではありますが、当社グループといたしましては、長期経営ビジョン（2021年3月期～2030年3月期）および中期経営計画（2024年3月期～2026年3月期）の達成に向け、企業価値の向上に向けた諸施策を全力で実行に移してまいります。

次期の業績予想につきましては、売上高1,520億円、営業利益126億円、経常利益167億円、親会社株主に帰属する当期純利益123億円を予測しており、配当金につきましては、中間配当金が1株につき120円（株式分割前）、期末配当金が1株につき60円（株式分割後）を予定しております。なお、株式分割を考慮しない場合の年間配当金は1株につき240円となります。

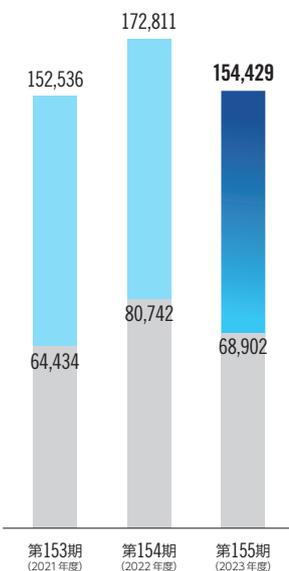
株主の皆様におかれましては、今後ともよろしくご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2024年6月

科目	第153期		第154期		第155期	
	中間	通期	中間	通期	中間	通期
売上高 (百万円)	64,434	152,536	80,742	172,811	68,902	<b>154,429</b>
営業利益 (百万円)	3,488	11,930	8,975	16,893	6,458	<b>13,872</b>
経常利益 (百万円)	4,975	16,512	13,973	26,456	9,292	<b>23,297</b>
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益 (百万円)	3,145	12,683	8,889	16,692	7,540	<b>16,612</b>
総資産 (百万円)	227,044	245,585	252,190	251,350	263,222	<b>290,492</b>
純資産 (百万円)	150,857	158,298	167,972	170,959	182,219	<b>189,474</b>
自己資本比率 (%)	64.9	63.5	65.6	67.3	68.6	<b>64.7</b>
1株当たり 当期(中間)純利益 (円)	112.49	454.39	318.94	598.78	270.40	<b>597.43</b>

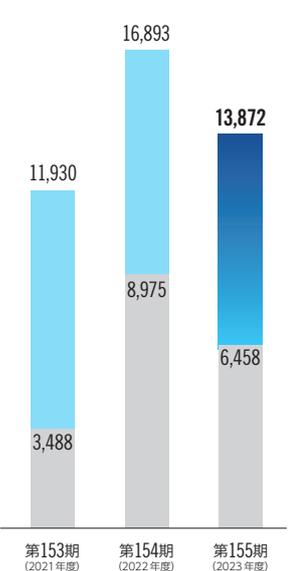
## 売上高

■ 通期 ■ 中間期 単位：百万円



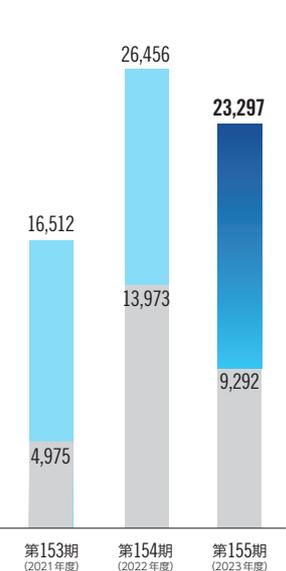
## 営業利益

■ 通期 ■ 中間期 単位：百万円



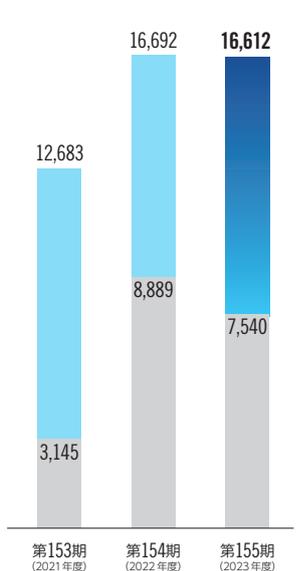
## 経常利益

■ 通期 ■ 中間期 単位：百万円



## 親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益

■ 通期 ■ 中間期 単位：百万円



## ケミカルマテリアル

連結子会社であったAlkaline S.A.S.が全株式の譲渡に伴い連結除外となったことにより、売上高が減少しました。また、原材料価格の大幅な上昇に伴う販売価格の改定を前年度より継続して実施しました。

この結果、当連結会計年度の売上高は360億6千3百万円（前年度比26.1%減）、営業利益は30億8千4百万円（前年度比5.7%増）となりました。

工業薬品は、青化ソーダが増加したものの、構造改革の実施によりカセイカリや炭酸カリなどの販売を終了したこと、また塩化磷が減少したことなどにより、減収となりました。

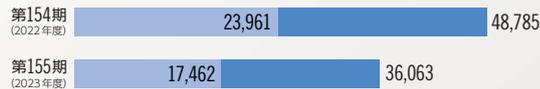
化成品は、二次電池材料や感熱紙用顔色剤、および特殊イソシアネートが減少したことにより、減収となりました。

機能材料は、KrFフォトリソ材料「VPポリマー」や樹脂添加剤「NISSO-PB」が減少したことにより、減収となりました。

エコケア製品は、水処理剤「日曹ハイクロン」が減少したものの、販売価格の改定により重金属固定剤「ハイジオン」が堅調に推移したことにより、増収となりました。

医薬品・工業用殺菌剤は、工業用殺菌剤が減少したものの、医薬品添加剤「NISSO HPC」が増加したことにより、増収となりました。

売上高 ■ 通期 ■ 中間期 単位：百万円



## アグリビジネス

前年度において発生した、世界的な海上輸送の混乱や、農薬価格の上昇を想定した前倒し出荷の反動により、当年度の殺虫剤・殺ダニ剤や殺菌剤の輸出向けが大幅に減少しました。

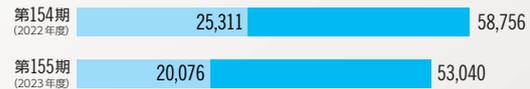
この結果、当連結会計年度の売上高は530億4千万円（前年度比9.7%減）、営業利益は66億7千4百万円（前年度比29.5%減）となりました。

殺菌剤は、「パンチョ」の輸出向けや「ミギワ」が増加したものの、「トップジンM」・「トリフミン」の輸出向けや、「ベフラン」が減少したことなどにより、減収となりました。

殺虫剤・殺ダニ剤は、殺ダニ剤「ダニオーテ」の輸出向けが伸長したものの、殺虫剤「モスピラン」や殺ダニ剤「ニッソラン」の輸出向けが減少したことなどにより、減収となりました。

除草剤は減収となりました。

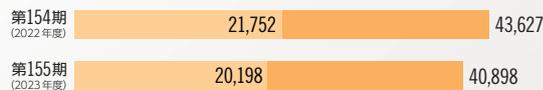
売上高 ■ 通期 ■ 中間期 単位：百万円



## トレーディング&ロジスティクス

各種有機・無機薬品などの販売の減少や、倉庫業・運送業の減少により、当連結会計年度の売上高は408億9千8百万円（前年度比6.3%減）、営業利益は21億4千5百万円（前年度比1.9%減）となりました。

売上高 ■ 通期 ■ 中間期 単位：百万円



## エンジニアリング

プラント建設工事が堅調に推移し、当連結会計年度の売上高は163億3千6百万円（前年度比24.9%増）、営業利益は17億2千6百万円（前年度比8.9%減）となりました。

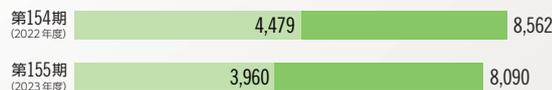
売上高 ■ 通期 ■ 中間期 単位：百万円



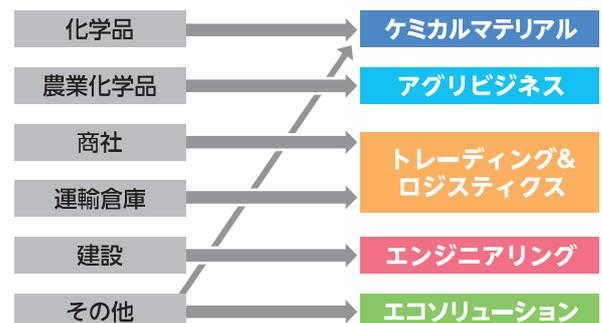
## エコソリューション

亜鉛建値下落の影響を受けて非鉄金属が減少したことにより、当連結会計年度の売上高は80億9千万円（前年度比5.5%減）、営業利益は1百万円（前年度比99.8%減）となりました。

売上高 ■ 通期 ■ 中間期 単位：百万円



【2024年3月期よりセグメント区分を変更】



● 商社事業と運輸倉庫事業を統合し、その他の一部製品をケミカルマテリアルに移管  
● 前年の数値は新セグメント区分に組み替えて算出

## 経済産業省が定める「DX認定事業者」に認定されました。

— 日本曹達DXビジョン「デジタルで、かがやく。」による変革を推進 —

当社は、経済産業省が定める「DX（デジタルトランスフォーメーション）認定制度」に基づき、2024年3月1日に「DX認定事業者」として認定されました。



「DX認定制度」とは、「情報処理の促進に関する法律」に基づく認定制度です。デジタル技術による社会変革を踏まえて経営者に求められる対応をまとめた「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応し、DX推進の準備が整っていると認められる企業を国が認定する制度です。

今回、当社の取り組みが経済産業省令の定める認定基準を満たしていること、ステークホルダーの皆様への適切な情報開示をしていることなどが評価され、認定の取得に至りました。

当社は、今後もDXによる高効率な事業構造への変革を推し進め、社会により高い価値を提供できる会社となるよう、積極的に取り組んでまいります。

### 日本曹達DXビジョン「デジタルで、かがやく。」

日本曹達グループ長期ビジョン「かがくで、かがやく。2030」における、2030年にありたい姿を実現するための主要課題である「高効率な事業構造への変革」を達成するために、デジタル化を推進しDXを実現するための戦略として日本曹達DXビジョン「デジタルで、かがやく。」を策定しました。デジタル化およびDX施策を生産改革・研究改革・業務改革の3つにグルーピングし、DX戦略の3本柱として各施策を複合的に推進、実施することで、日本曹達グループ長期ビジョンの達成と、ありたい姿の実現を目指します。

ご参考 当社ウェブサイト [https://www.nippon-soda.co.jp/profile/dx\\_vision.html](https://www.nippon-soda.co.jp/profile/dx_vision.html)

## 株式分割のお知らせ

当社は、2024年5月14日開催の取締役会において、株式分割を行うことを決議いたしました。

### 1. 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としています。

### 2. 株式分割の概要

#### (1) 分割の方法

2024年9月30日を基準日として、同日最終の株主名簿に記録された株主の所有する当社普通株式1株につき2株の割合をもって分割いたします。

#### (2) 分割により増加する株式数

①株式分割前の発行済株式総数	28,393,867株
②今回の分割により増加する株式数	28,393,867株
③株式分割後の発行済株式総数	56,787,734株
④株式分割後の発行可能株式総数	192,000,000株

#### (3) 株式分割の日程

①基準日公告日	2024年 9月13日 (予定)
②基準日	2024年 9月30日
③効力発生日	2024年10月 1日

### 3. その他

#### (1) 資本金の額について

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。

#### (2) 配当について

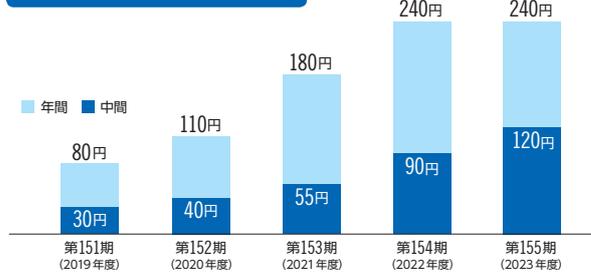
今回の株式分割は、2024年10月1日を効力発生日としておりますので、2024年3月31日を配当基準日とする2024年3月期の期末配当金、および2024年9月30日を配当基準日とする2025年3月期の中間配当金につきましては、株式分割前の株式数を基準に実施いたします。

## 配当について

当社は剰余金の処分に関して、基本的に収益動向を踏まえ、安定配当の維持、株主資本の充実、財務体質の改善等の観点から総合的に判断したいと考えております。内部留保資金は、高付加価値製品開発および競争力強化のための研究開発投資や設備投資、M&A等に充当することとしております。

1株当たり配当金 **240円**

中間配当 120円 / 期末配当 120円



## 会社概要 (2024年3月31日現在)

### 会社概要

創立	1920年2月1日
資本金	29,166,694,351円
従業員数	1,336名 (嘱託社員・再雇用者を含む)
本社	東京都千代田区丸の内二丁目7番2号
工場	二本木工場、高岡工場、水島工場、千葉工場
営業所	札幌営業所、仙台営業所、関東営業所、大阪営業所、高岡営業所、福岡営業所
研究所	小田原研究所

[ご参考] 2024年4月1日付で小田原研究所をリサーチ&イノベーションセンターに改称しました。

### 株式の状況

発行可能株式総数	96,000,000株
発行済株式総数	28,747,667株
株主数	24,127名

### 大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,674	13.32
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	1,657	6.01
JP MORGAN CHASE BANK 385632	1,411	5.12
三井物産株式会社	1,015	3.68
日本曹達取引先持株会	978	3.55
農林中央金庫	884	3.21
株式会社みずほ銀行	816	2.96
損害保険ジャパン株式会社	513	1.86
東京海上日動火災保険株式会社	436	1.58
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	419	1.52

※当社は、自己株式を1,169,941株保有しておりますが、上記大株主から除外しております。  
なお、自己株式には、株式給付信託 (J-ESOP) が保有する当社株式43,200株は含んでおりません。  
※持株比率は自己株式を控除して計算しています。

### 株式の所有者別構成比



※小数点第3位以下を四捨五入しています。  
※自己株式は「個人・その他」に含めて記載しております。

### グループ会社

#### 連結子会社

- 化学  
日曹金属化学株式会社  
ニッソーファイン株式会社  
新富士化成薬株式会社
- 商社  
日曹商事株式会社  
株式会社ニッソーグリーン
- 物流  
三和倉庫株式会社  
三倉運輸株式会社
- エンジニアリング  
日曹エンジニアリング株式会社

#### ●土木・建設

株式会社日曹建設

#### ●海外

NISSO AMERICA INC.  
NISSO CHEMICAL EUROPE GmbH  
日曹南海アグロ株式会社

#### 持分法適用関連会社

NOVUS INTERNATIONAL, INC.  
IHARABRAS S/A. INDÚSTRIAS QUÍMICAS

### 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会・期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。

株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社

#### 特別口座の管理機関

お問合せ先 〒168-8507  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
0120-288-324 (フリーダイヤル)  
受付時間 9:00~17:00 (土日祝日を除く)

お取扱店 みずほ信託銀行 本店及び全国各支店  
※トラストラウンジではお取扱いきませんのでご了承ください。

単元株式数 100株

公告方法 電子公告  
<URL> <https://www.nippon-soda.co.jp/>  
ただし、事故その他止むを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場証券取引所 東京証券取引所 プライム市場

証券コード 4041